開催日時	<b>△₹⊓○左</b> 4₽10□(★) 14.50 - 16.00					
	令和6年4月18日(木) 14:59~16:33					
開催場所	国立研究開発法人 国立成育医療研究センター Web会議					
出席委員名	窪田満、赤羽三貴、小野裕子、肥沼悟郎、森田英明、鈴木和也、渡邉博幸、櫻井みぎわ、伊吹友秀、藤嶋奈美					
	議結果を含む主な議	論の概要				
新規1	ヤンセンファーマ株式会社の依頼による活動期クローン病の小児患者を対象としたCNTO1959の第Ⅲ相試験					
	成分記号	グセルクマブ(CNTO 1959) 開発相 第Ⅲ相				
	治験依頼者 対象疾患	ヤンセンファーマ株式会社 中等症から重症の活動期クローン病				
	<b>对外</b> 沃思	十 寺並がら主並の石動物プローン柄				
	審議事項 薬物代謝に係る安全性、選択基準の設定根拠、治験実施の妥当性について確認がさ					
	審議内容	治験の実施の適否				
新規2	審議結果	修正の上承認				
村 7元 2	朱式会社の依頼による小児クローン病患者を対象としたLY3074828の第Ⅲ相試験					
	成分記号	ミリキズマブ(LY3074828) 開発相 第Ⅲ相				
	治験依頼者	日本イーライリリー株式会社				
	対象疾患	中等症から重症の活動期クローン病				
	審議事項	薬物代謝に係る安全性、選択基準の設定根拠、治験実施の妥当性について確認がされた。				
	審議内容	治験の実施の適否				
A. J. J.	審議結果	修正の上承認				
継続1	中等症から重症の活動期潰瘍性大腸炎小児患者を対象としたウステキヌマブの有効性、安全性及び薬物動態試験					
	成分記 <del>号</del>	CNTO1275 開発相 第皿相				
	治験依頼者	ヤンセンファーマ株式会社				
	対象疾患	潰瘍性大腸炎				
	審議事項 ・安全性情報等に関する報告(個別症例・年次報告)について治験責任医師からの見解に 試験を実施することの妥当性を審議した。					
	審議内容	質疑、異論特になし。				
継続2	審議結果 承認					
	成分記号	CNTO1275   開発相   第皿相				
	治験依頼者	ヤンセンファーマ株式会社				
	対象疾患	クローン病				
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例・年次報告)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き 試験を実施することの妥当性を審議した。				
	審議内容					
	審議結果	承認				
継続3	小児被験者におけるウステキヌマブの長期継続投与バスケット試験					
	成分記号	CNTO1275 開発相 第皿相				
	治験依頼者	ヤンセンファーマ株式会社				
	対象疾患	潰瘍性大腸炎、クローン病				
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例・年次報告)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続 試験を実施することの妥当性を審議した。				
	  審議内容					
	審議結果	承認				

継続4	武田薬品工業株式会社の依頼による小児活動期潰瘍性大腸炎患者を対象としたMLN0002の第3相試験					
	成分記号 治験依頼者	ベドリズマブ(MLN0002) 武田薬品工業株式会社	開発相	第Ⅲ相		
	対象疾患	潰瘍性大腸炎				
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を 施することの妥当性を審議した。 ・治験に関する変更(治験実施計画書 別紙1)				
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認				
継続5	武田薬品工業株式会社の依頼による小児活動期クローン病患者を対象としたMLN0002の第3相試験					
	成分記号 治験依頼者 対象疾患	ベドリズマブ(MLN0002) 武田薬品工業株式会社 クローン病	開発相	第皿相		
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別短施することの妥当性を審議した。	定例)について治験責任	医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実		
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認				
継続6	武田薬品工業株式会社の依頼による小児活動期潰瘍性大腸炎患者および小児活動期クローン病患者を対象としたMLN0002の第3b相継続投与試験					
	成分記号	ベドリズマブ(MLN0002)	開発相	第皿相		
	治験依頼者 対象疾患	武田薬品工業株式会社 潰瘍性大腸炎、クローン病	·			
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。				
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認				
継続7	一番職権来 「承認 デュシェンヌ型筋ジストロフィー患者を対象としてSRP-9001の安全性及び有効性を評価する第3相多国籍ランダム化二重盲検プラセボ 対照全身遺伝子導入試験(EMBARK)					
	成分記号	SRP-9001	開発相	第皿相		
	治験依頼者	(治験国内管理人)パレクセル・インタ	ーナショナル株式会社			
	対象疾患	デュシェンヌ型筋ジストロフィー(DMD	)			
	審議事項	·安全性情報等に関する報告(個別別施することの妥当性を審議した。	<b>を例)について治験責任</b>	医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実		
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認				
継続8	Sarepta Therapeutics, Inc, パレクセル・インターナショナル株式会社(国内治験管理人)によるDMD患者を対象としたSRP-9001の第3相試験					
	成分記 <del>号</del>	SRP-9001	開発相	第Ⅲ相		
	治験依頼者	(治験国内管理人)パレクセル・インタ	ーナショナル株式会社			
	対象疾患	デュシェンヌ型筋ジストロフィー				
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別短施することの妥当性を審議した。	Έ例)について治験責任∣	医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実		
	審議内容	質疑、異論特になし。				
	審議結果	承認				

継続9	症候性かつ手術不能なPNを有する1歳以上7歳未満の小児のNF1患者を対象としたセルメチニブ顆粒剤の薬物動態、安全性及び有効性評価試験(SPRINKLE)				
	成分記号	Selumetinib(AZD6244) 開発相 第 I / II 相			
	治験依頼者	アレクシオンファーマ合同会社			
	対象疾患	症候性かつ手術不能な叢状神経線維腫(PN)を有する1歳以上7歳未満の小児の神経線維腫症1型(NF1) 患者			
	審議事項	- 治験に関する変更(治験分担医師)			
	審議内容	<ul><li>質疑、異論特になし。</li><li>承認</li></ul>			
継続10	審議結果	<b>  承</b>			
	成分記号	- 開発相 - 開発相 - (治験団の第四人)サインナス・ヘルス・クリーナルサポークサ			
	治験依頼者	(治験国内管理人)サイネオス・ヘルス・クリニカル株式会社			
	対象疾患	腎性貧血			
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(当該治験薬で発生した重篤な有害事象)について治験責任医師からの見 も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。			
	審議内容	質疑、異論特になし。			
AND 4 + 4	審議結果	承認			
継続11	CKD に伴う貧血に関する試験:新規 PHI ダプロデュスタットによる赤血球造血- 小児				
	成分記号	GSK1278863 開発相 第III相			
	治験依頼者	(治験国内管理人)サイネオス・ヘルス・クリニカル株式会社			
	対象疾患	腎性貧血			
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を写施することの妥当性を審議した。			
		 質疑、異論特になし。			
	審議結果	承認			
継続12	再発又は難治性のアグレッシブ成熟B細胞性腫瘍の小児患者を対象としたepcoritamabの単群, 非盲検, 第Ib相試験				
	成分記号	ABBV-GMAB-3013(Epcoritamab) 開発相 第 I 相			
	治験依頼者	アッヴィ合同会社			
	対象疾患	再発又は難治性の小児成熟B細胞性リンパ腫			
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を関施することの妥当性を審議した。 ・治験に関する変更(同意説明文書)			
	審議内容	質疑、異論特になし。			
継続13	審議結果 承認 日本イーライリリー株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象としたLY3074828の第Ⅲ相試験				
	成分記号	ミリキズマブ(LY3074828) 開発相 第III相			
	対象疾患	活動性潰瘍性大腸炎			
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を写施することの妥当性を審議した。 ・治験に関する変更(治験実施計画書)			
	審議内容	質疑、異論特になし。			
	審議結果	承認			

継続14	   AJG555の1歳児慢性便秘症患者を対象とした一般臨床試験				
	成分記号	AJG555 開発相 第III相			
	治験依頼者 対象疾患	EAファーマ株式会社 慢性便秘症			
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例・年次報告)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き 試験を実施することの妥当性を審議した。 ・治験に関する変更(被験者の募集手順に関する資料・ポスター)			
	審議内容	質疑、異論特になし。			
	審議結果	承認			
継続15	日本イーライリリー株式会社の依頼によるNNS/CANDLE、SAVI、及び AGSを有する患者を対象としたLY3009104の第 II / III 相試験				
	成分記号	LY3009104 開発相 第Ⅱ/Ⅲ相			
	治験依頼者	日本イーライリリー株式会社 NNS /CANDLE SAVI みび ACS			
	対象疾患	NNS/CANDLE、SAVI、及び AGS			
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。			
		質疑、異論特になし。			
医红子类	審議結果	承認			
医師主導1	クリゾチニブの再発または難治性ALK(anaplastic lymphoma kinase)陽性未分化大細胞型リンパ腫(anaplastic large cell lymphoma, ALCL)に対する第I/II相および再発または難治性神経芽腫に対する第I相医師主導治験				
	成分記号	PF-02341066 開発相 第 I / II 相			
	自ら治験を実施する者	国立成育医療研究センター 富澤 大輔 ***********************************			
	対象疾患	難治性ALK陽性未分化大細胞型リンパ腫(ALCL)			
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。			
	審議内容審議結果	<ul><li>質疑、異論特になし。</li><li>承認</li></ul>			
医師主導2	小児静脈栄養関連胆汁うつ滞(腸管不全関連肝障害)に対する魚油由来静注用脂肪乳剤の有効性と安全性に関する医師主導治験(第 田相オープン検証試験)				
	成分記号	FLE-Omega 開発相 第Ⅲ相			
	治験依頼者 対象疾患	国立成育医療研究センター 新井 勝大 小児静脈栄養関連胆汁うっ滞(腸管不全関連肝障害)			
	<b>对多</b> 沃思	が、、一切が、一切が、一切が、一切が、一切が、一切が、一切が、一切が、一切が、一			
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例・研究報告・措置報告)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・(モニタリング)モニタリング報告書			
	審議内容				
	審議結果	承認			
医師主導3		ンパ芽球性白血病を有する0から24才の被験者を対象に標準的な強化療法とブリナツモマブを追加した強化療 対するオープンラベル、ランダム化、第2相、2群試験			
	成分記号	AMG 103			
	治験依頼者 対象疾患	国立成育医療研究センター 富澤 大輔 B前駆細胞型急性リンパ芽球性白血病			
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例・年次報告・措置報告)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・(報告)国内重篤副作用等症例の発現状況一覧について			
	審議内容	質疑、異論特になし。			
	審議結果	承認			
備考					